

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語ⅢB	
科目基礎情報							
科目番号	0032		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	環境都市工学科		対象学年		2		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	1.『Landmark Fit English Communication II』啓林館、2017年 2.『COCET2600 理工系学生のための必修英単語2600』成美堂、2012年						
担当教員	福土 智哉						
到達目標							
英文理解の基礎となる語彙力、文法の知識、英単語を正しく発音するための知識や正しく綴るための力の素地を養う。それらの能力を用い、短くはない英文を理解するとともに、平易な英文を1つ以上書くことができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 語彙力、文法的知識、英文読解	ある程度難しい語彙、英文を理解し、3ページほどの英文のほとんどの内容を理解することができる。		標準的な難易度の語彙、文法を理解し、3ページほどの英文の内容をある程度理解することができる。		授業で取り上げる語彙、文法を理解することができる、3ページほどの英文の内容をほとんど理解できない。		
評価項目2 音読	音、強勢、リズムなどをほとんど正しく発音でき、内容が問題なく伝達できる。		音、強勢、リズムなどをある程度正しく発音でき、多少の理解しにくいところはあるものの、内容伝達ができる。		発音が正しくなく、内容伝達ができない。		
評価項目3 英作文	授業で学習する語彙、文法に加え、自ら学んだ語彙、文法を用いて平易な英文を複数書くことができる。		授業で学習する語彙、文法を用いて平易な英文を1つ以上書くことができる。		授業で学習する語彙、文法を用いることができず、また英文を書くことができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	中学校や1年次で学習した文法、英単語、熟語を復習し、授業に臨むことが求められる。加えて教科書本文の内容を理解するため、予習を行うことが求められる。2年次の他の英語科目の学習と合わせて、英検準2級に合格に向けた能力を身につけTOEICを受験するための英語力を養うことを目指す。正確な英語の読解力を養成するため、各 Lesson につき、単語・熟語・文法事項等を総合的に学習していく。読解力養成のため、授業前の内容理解（予習）に基づく音読を行う。						
授業の進め方・方法	授業では、講義形式で英文を読解するだけに留まらず、ペアワーク、グループワークなどを取り入れ英文を理解する。そのため授業前の予習は必須となる。加えて、英単語の発音、綴り方をドリルを用いて行い、語彙力の育成を測る。授業で取り上げるテーマに即した英作文を、個人、ペア、グループで行う。定期的に語彙に関する小テストを実施する。						
注意点	授業への積極的な参加が求められる。それが見られない場合や授業に必要な物を忘れた場合は、授業に参加していないとみなし、評価を減ずる事がある。また予習、提出物の遅れも同様である。一方、授業への積極的な参加態度、学生個人の積極的な学習意欲を評価する。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		第1時間目、第2時間目にガイダンスを行う。		
		2週	Lesson 5 Science of Love		学習内容を理解することができる。		
		3週	Lesson 5 Science of Love		学習内容を理解することができる。		
		4週	Lesson 5 Science of Love		学習内容を理解することができる。		
		5週	Lesson 6 Gaudi and His Messenger		学習内容を理解することができる。		
		6週	Lesson 6 Gaudi and His Messenger		学習内容を理解することができる。		
		7週	Lesson 6 Gaudi and His Messenger		学習内容を理解することができる。		
		8週	後期中間試験				
	4thQ	9週	Lesson 7 Letters from a Battlefield		学習内容を理解することができる。		
		10週	Lesson 7 Letters from a Battlefield		学習内容を理解することができる。		
		11週	Lesson 7 Letters from a Battlefield		学習内容を理解することができる。		
		12週	Lesson 8 Edo: A Sustainable Society		学習内容を理解することができる。		
		13週	Lesson 8 Edo: A Sustainable Society		学習内容を理解することができる。		
		14週	Lesson 8 Edo: A Sustainable Society		学習内容を理解することができる。		
		15週	学年末試験				
		16週	答案返却・解答と解説				
評価割合							
	試験	提出物	小テスト	態度	合計		
総合評価割合	50	20	20	10	100		
基礎的能力	50	20	20	10	100		
専門的能力	0	0	0	0	0		
分野横断的能力	0	0	0	0	0		